

農業の新しい技術

No. 690(平成27年5月)
分類コード 01-14
熊本県農林水産部

褐毛和種種雄牛「^{なみみつとよ}波光豊」の選抜

農業研究センター 畜産研究所生産基礎技術研究室
担当者：安武誠至

研究のねらい

産肉能力直接検定で選抜された種雄牛の遺伝的能力を推定するため、後代牛による産肉能力現場後代検定を実施し、その肥育及び産肉能力により優秀な種雄牛を選抜する。

研究の成果

1. 脂肪交雑、ロース芯面積が抜群に優れた褐毛和種種雄牛「波光豊」を選抜した。

○血統

| | | |
|-------------------------|--------------------|----------------|
| 父 波豊 (高 81) | 祖父 波丸(高 74) | — 第二重波(特級 27) |
| | 祖母 第二さかえ(1級 67916) | — 第四栄豊(1級 557) |
| 母 ゆかり 5 ☆ (繁殖 17363) | 祖父 第十六光重(育高 2) | — 光重E T(育高 1) |
| | 祖母 ゆかり二(繁殖 6269) | — 第十光丸(高 76) |

○登録番号：繁殖 1 8 5 (8 6)

○生年月日：平成 2 2 年 6 月 2 3 日

○生産地：上益城郡山都町

2. 現場後代検定成績および育種価

○脂肪交雑(BMSNo.)は去勢 4.00、雌 3.60 と優れており、育種価でも 2.36(評価種雄牛 497 頭中 7 位)と極めて高く、優れた能力を有すると推定される。

○ロース芯面積は去勢 56.0 cm²、雌 55.6 cm²と優れており、育種価でも 7.83(評価種雄牛 497 頭中 16 位)と極めて高く、優れた能力を有すると推定される。

○枝肉重量は去勢、雌と優れており、育種価でも 28.80(評価種雄牛 497 頭中 33 位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

○SBVは脂肪交雑 2.30、ロース芯面積 2.33、枝肉重量 1.54 と改良効果が大いいと推定される。

※SBV(標準化育種価)は、育種価評価値を個体の特徴を明確にするために、数値に変換したもの。値が±1 以上の場合、改良効果が高いことを示す。

3. 特徴

脂肪交雑が高いレベルであって枝肉重量やロース芯面積についても優れた成績であり、バランスよく高い成績が期待される種雄牛です。血統についても重波系の「波豊」の後継であり、近交係数の高まりを和らげる効果があります。



波光豊 (なみみつとよ)

表1 現場後代検定成績

| 区分 | 頭数 | 枝肉重量 (冷と体) (kg) | 脂肪交雑 (BMS No.) | ロース 芯面積 (cm ²) | バラの 厚さ (cm) | 皮下脂肪 の厚さ (cm) | 日齢枝肉 重量 (g) |
|----|----|-----------------------|-------------------|----------------------------------|-------------------|---------------------|-------------------|
| 去勢 | 6 | 493.1 | 4.33 | 56.0 | 8.5 | 3.0 | 635.2 |
| 雌 | 8 | 448.5 | 3.60 | 55.6 | 7.0 | 3.2 | 583.8 |

表2 育種価(BV) (H27.2 評価)

| | 枝肉重量 | 脂肪交雑 (BMS No.) | ロース芯 面積 | バラの 厚さ | 皮下脂肪 の厚さ | 日齢 枝肉重量 |
|-------|--------|-------------------|------------|-----------|-------------|------------|
| 順位 | 3 3 | 7 | 1 6 | 1 2 4 | 1 5 1 | 3 6 |
| 育種価 | 28.80 | 2.36 | 7.83 | 1.51 | -1.99 | 35.82 |
| (正確度) | (0.81) | (0.85) | (0.80) | (0.80) | (0.85) | (0.82) |

※ 後代頭数15頭(フィールド成績を含む)

※ 順位は評価種雄牛497頭中の順位

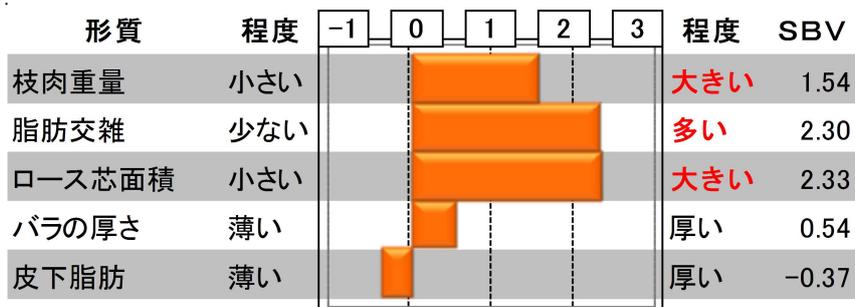


図1 SBV (標準化育種価)